令和7年度　江戸川区立　清新第一中学校　道徳教育全体計画

校長名　松木　千明

【法的根拠】
・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領

学校の教育目標
○自ら学び進んで働く生徒
○心身ともに健康な生徒
○自他を尊重して協調性を発揮する生徒
○社会に対する責任を自覚して実践する生徒

【地域の実情】
【学校の実情】
【子供の実態】
【教師の願い】
【保護者の願い】

学校の道徳教育の重点目標

学校における道徳教育は、特別の教科である道徳（以下（道徳科）という。）を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、道徳科はもとより、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれに応じて、生徒の発達を考慮して適切な指導を行うこと。

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

各学年の指導の重点

第1学年
互いの価値観を認め尊重できる態度を育成すると共に、礼儀を重んじ相手を思いやる心を育成する。

第2学年
集団の一員としての自覚を高め、自制心や理性を養うと共に、自立性、協調性を育成する。

第3学年
他人の立場を理解し、広い視野に立って自分の生き方を見つめると共に、最後までやり抜く態度を育成する。

各教科

国語
様々な文章を通し、豊かな心情を養う。他者の意見に耳を傾け、自分の意見を表現する力を養う。

社会
人間の行動を学び、人間愛、社会愛を養う。我が国と郷土を愛すると共に国際社会に生きる日本人としての自覚を養う。

数学
数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度を養う。

理科
自然や生命を尊重する態度を養う。真理を大切にしようとする態度を養う。

音楽
音楽を愛し豊かな情操を養う。美しい物や崇高なものを尊重する心を培う。

美術
個性を尊重し美しいものに感動する豊かな心を育てる。生涯にわたって芸術を愛する心を養う。

技術・家庭
望ましい生活習慣を身につけると共に勤労の尊さや意義を理解し、家族への敬愛の念を深めると共に家庭や地域社会の一員としての自覚をもち、生活や社会をよりよくしようとすることに繋げ育てる。

保健体育
個々の能力を尊重しルールを守り協力の精神を養う。健康の維持、増進と体力の向上への意欲を養う。

外国語
外国語学習を通じ、国際理解、他者への寛容、国際貢献等の精神の獲得。多面的思考ができる国際的視野の獲得を図る。

補充・深化・統合

道徳の時間

各学年の重点内容項目

1年
・礼儀、望ましい生活習慣
・友情　・感謝と思いやり
・勤労の尊さ　・生命の尊重
・公正、公平、差別や偏見のない社会

2年
・自主、自立、責任　・感謝と思いやり
・集団生活の向上　・友情
・生命の尊重　・勤労の尊さ
・公正、公平、差別や偏見のない社会

3年
・自己の向上と個性の伸長
・立場の尊重、多様な見方
・感謝と思いやり　・生命の尊重
・公正、公平、差別や偏見のない社会

〈指導方針〉
・人と人とのふれあいを重視し、思いやりのある心を育て、豊かな人間性の育成に努める。
・人権尊重教育を通して、いじめの根絶を図る。
・特別支援学級の生徒たちとの交流を通して差別や偏見のない教育を進めていく。

〈指導の工夫〉
・年間指導計画に基づく魅力ある資料の収集と挨拶運動、ボランティア活動など生徒活動の実態に関連しながら道徳的実践力の定着を図る。

補充・深化・統合

総合的な学習の時間

・コミュニケーション能力や社会性及び思いやりの心等の道徳性を身につけさせるため、1年生は環境（環境問題学習）、福祉（車いす、手話講座）、2年生は生き方（職場体験学習）、3年生は伝統文化理解（修学旅行、日本の調べ）を主なテーマとして学習させる。これらの現代社会の課題への取り組みを通じて自己の生き方について考え、他者と協働して、よりよく探究課題を解決する資質や能力を育成する。

特別活動

学級活動
・生徒一人一人が積極的に活動に参加する態度を育成する。自他の個性の受容、より良い人間関係の構築、義務の遂行、社会貢献など、自己の可能性を大切にしながら集団活動を行おうとする態度を育成する。

生徒会活動
・対面式、生徒総会、ボランティアなどの活動を通して集団の一員として、異年齢によるよりよい人間関係や学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育成する。

学校行事
・各行事を通じ共通の目標に向けて協力して取り組む態度や、やり抜く力を育成する。各体験を通じ、自律的態度、より良い人間関係の形成、心身の健康、協力、責任、公徳心、勤労、社会奉仕などの道徳性の育成を図る。

読書科

・年間35時間の指導を通し、朝読書や発表活動に向けての調べ学習など、読書活動の充実を図り、豊かな感性や思いやりの心などを身につける。

部活動

・部活動を通して努力する姿勢・規範意識・豊かな人間関係を育成する。

生活指導

集団生活の決まりを守り、主体的に考え行動できるよう基本的生活習慣の育成に努める。集団の一員として他を思いやる態度を身につけさせる。
・学年集会
・学校行事

環境整備

校舎内外の環境の整備、美化に努める。
・ボランティアによる花栽培
・生徒会奉仕活動
・省エネ・リサイクル活動

家庭・地域との連携

・授業参観と懇談会
・地域人材による面接指導
・学校応援団（花壇整備、各種検定実施）
・地域パトロール　・自転車盗難0作戦
・HPによる情報提供　・交通安全活動
・小中連携（授業公開、挨拶活動）

推進体制

校長の方針の下、道徳教育推進教師が全体計画と年間指導計画作成する。学年会で授業の計画及び実施を確認する。「特別の教科　道徳」の実施に向けての教員研修を行う。